

### 主な内容

- ・小澤征爾震災メモリアルコンサート(告知)
- ・椎名誠氏講演とシンポジウム(告知)
- ・短大表現芸術学科サマーフエスタ 2005 開催記

# 神戸山手通信

神戸山手学園広報委員会 <http://www.kobe-yamate.ac.jp>  
〒650-0006 神戸市中央区諏訪山町3-1  
tel 078(341)6060 <mailto:koho@kobe-yamate.ac.jp>

2006年新学科開設!  
都市交流学科(大学)  
キャリア・コミュニケーション学科(短大)



## 震災メモリアルコンサート 『あの日を忘れない』

日時：2005年10月17日(月)  
午後4時開演(予定)  
会場：神戸山手大学・短期大学体育館  
主催：震災メモリアルコンサート実行委員会  
(神戸市・神戸市民文化振興財団・神戸山手学園)  
後援：阪神・淡路大震災10周年記念事業  
入場料：無料  
入場整理券のお申し込み方法は一番下をご覧ください。



### あの日を忘れない

#### 被災地神戸の真ん中で

一九九五年三月二十二日、世界的指揮者小澤征爾氏と新日本フィルハーモニー交響楽団は、被災地神戸の真ん中で市民激励のチャリティコンサートを行いました。震災で疲れ切った市民のため、「われわれに何かできることはないか」と思案の末、多忙の中をはるばる駆けつけてくれたのです。会場は神戸山手女子短期大学(当時)の体育館。中央にオーケストラが陣取り、その周囲を無料招待された親子連れを中心とする市民が囲む形で、演奏会はアットホームな雰囲気となりました。曲はロッシニの歌劇「セヴィリヤの理髪師」より序曲等。このコンサートが聴衆の心をどんなになくさめ、癒し、勇気づけ、そしてその後十年、力を与え続けたことでしょうか。

#### あれから十年

その日ボランティアでコンサート受付をしていた神戸山手女子短期大学芸術科卒業生はこう言います。  
「短大生活で一番心に残っているのは小澤先生が神戸に住む私達のために応援の意味をこめたタクトを振って下さったことでした。とても心が暖まりました。あれから十年あの時のことを思いつつ新しい生活に日々頑張っています。神戸も新しい街になり活気が戻ってきたと思います。またこれから十年頑張りたいと思います」  
もう一人、コンサートに参加して小澤氏に花束を渡した神戸山手女子高校音楽科卒業生の声を聞きましょう。  
「震災後、大学音楽学部に進学し、卒業後、音楽の勉強でドイツに留学しています。当時は音楽科の同級生の多くが伊丹市や豊中方面より交通機関を乗り継ぎ参加していました。リハーサル風景を目の当たりにし、

公演で再度感動致しました。是非またお会いしたいと思えます」

このように、当時行われたコンサートは、そこに集まり感動を分かち合った多くの人にとって、その後の人生に大きな力を継続して与えてくれるものとなりました。

#### 再び神戸へ

震災後十年を経た今年十月十七日、神戸市民のたつての願いにこたえて、再び小澤氏が来てくれます。十年前と同じ場所で、同じように市民を招待し、同じようにアットホームな雰囲気のコンサートにしたいということなのです。

十年前に集まった人はもちろん、当時聴きたくても聴けなかった人も、このニュースを聞いて心を躍らせることでしょう。そして何よりも、当時は幼児、あるいはまだ生まれてさえいなかった子供たちに、ぜひとも今回の機会を生かして小澤氏に出会い、良い影響を受けてほしいものです。



### 震災メモリアルコンサート 『あの日を忘れない』 入場整理券のお申込方法

往復はがきに郵便番号、住所、氏名、年齢をご記入の上、下記あてにお申し込み下さい。  
往復はがき1通につき1名様のお申し込みといたします。

締め切り：9月22日(木)必着  
応募者多数の場合は抽選とさせていただきます。

申し込み先：〒650-8570 神戸市中央区加納町6-5-1  
神戸市生活文化観光局観光交流課内震災メモリアルコンサート係  
お問い合わせ：TEL 078(322)5339

小澤征爾氏、震災後十年を経て再び神戸へ  
震災メモリアルコンサート 『あの日を忘れない』

大学・短大新学科（H18年度）設置記念

### 「都市交流をめぐるシンポジウム」

第1部 基調講演 13:00 ~ 14:00

#### まちの魅力を語る

作家 椎名 誠 氏

第2部 パネルディスカッション 14:20 ~ 16:00

#### 都市の魅力 神戸の魅力

- パネリスト： 椎名 誠氏  
 町本欣信氏（神戸市生活文化観光局長・観光監）  
 村上和子氏（NPO法人神戸グランドアンカー理事長  
 短大キャリア・コミュニケーション学科教授就任予定）  
 小林郁雄（神戸山手大学教授）  
 コーディネーター： 山本賢治（神戸山手大学教授）

日時：平成17年 10月2日（日）13:00 ~

会場：神戸山手大学・神戸山手短期大学体育館



作家 椎名 誠 氏

1944年東京都生まれ。  
1979年より小説、エッセイ、ルポ等の作家活動に入る。旅の本を含む著書多数。趣味は焚火キャンプ、どこか遠くへ行くこと。

**入場整理券のお申込方法**：往復はがきにて住所、氏名、年齢をご記入の上、下記あてにお申し込み下さい。

（締切：9月5日（消印有効）） 抽選で500名様をご招待いたします。（無料）

〒650-0006 神戸市中央区諏訪山町3-1 神戸山手大学・神戸山手短期大学生涯学習センター

TEL：078(341)6060 <http://www.kobe-yamate.ac.jp/>

主に学内の音楽棟演奏ホールでの開催でしたが、十八日の「サマーライブ」は本学に隣接する水の科学博物館での恒例イベントで、神戸市水道局との連携による地域社会活動として今回で五回目となりました。第一部はコンサート、お話とダンス・パフォーミングを表現芸術学科生および卒業生グループCASTのメンバーで行い、第二部では今回ふいご日和楽団の協力を得てガムランの演奏を行っていただきました。



水の科学博物館でのサマーライブ

七月十六日から二十四日まで、表現芸術学科では毎年恒例のサマーフェスタを開催しました。期間中、学生による「課外講座サマー・コンサート」、水の科学博物館での「サマーライブ」、芸術計画・授業履修生による「舞台作品発表」、女優小倉啓子氏を招聘しての「朗読特別講義」、そして卒業生による「卒業生サマー・コンサート」、また「美術・デザイン選抜作品展」と、この紙面にそれぞれの内容さえも書きつくせないほどの多彩な催しとなりました。

### 表現芸術学科 サマーフェスタ二〇〇五開催記

真夏のイベントにもかかわらず想像以上の地域や家族連れの方々にお越しいただき、会場は立ち見どころか中に入れない方も多くおられたとのこと、申し訳なくさえ思っています。春や秋には毎回こうした状況になるのですが、夏の暑いときはさすがにと思っていたので大変驚きました。

聞くところによるとリピーターの方も多く、神戸市のほうに事前に問い合わせも多くあったとのこと、この連携による取り組みが地域に根ざしたものになりつつあることを実感しました。

今後は開催方法なども改善しつつさらに期待に応えられるよう、またこれまでに期待に高い品質の提供をも目指し、より多くの方々に楽しんでいただけたらと思います。これから神戸山手大学・短期大学、そして表現芸術学科の活躍にご期待ください。

（表現芸術学科 岡本 久）

### 小森星児教授、地域環境保全功 労者として表彰

神戸山手大学の小森星児教授が平成十七年度地域環境保全功労者として環境大臣による表彰を受けた。

氏は環境問題に関する深い理解と幅広い学識をもとに、主として環境計画の面から、神戸市の環境行政に対して有益かつ先見的な助言を行ってきたことが高く評価された。

### 神戸山手大学「都市交流学科」 設置と収容定員増が認可

神戸山手大学は、平成十八年度からの都市交流学科の設置と収容定員増を文部科学大臣から正式に認可された。

これにより、すでに設置認可済みの短大新学科「キャリア・コミュニケーション学」を併せ、時代のニーズに即した知的研鑽と人材育成のための新たな場を提供していくことになる。



#### 神戸山手大学・神戸山手短期大学

- 9月11日（日）第4回オープンキャンパス
- 11月12日（土）・13日（日）諏訪山祭（テーマ：「Marvelous」）
- 11月12日（土）ホームカミングデイ

#### 神戸山手短期大学表現芸術学科 / 専攻科

& Kobe-Yamate CAST

- 11月3日（木）相楽園に1日だけ現れる“キツネ”たちの不思議アート&パフォーマンス
- ヤマテノキツネ - 日中・暮・日没・宵・晩 -

#### 神戸山手短期大学日本語・日本文化学科

- 11月12日（土）日文学会 大塚智先生追悼講演会

（詳細は神戸山手学園のホームページ（<http://www.kobe-yamate.ac.jp>）をご覧ください。）

#### 神戸山手女子高等学校・神戸山手女子中学校

- 9月17日（土）文化祭（テーマ：「麗（うらら）」）バザー
- 10月1日（土）体育大会
- 11月2日（水）音楽科定期演奏会
- 11月6日（日）第2回オープンキャンパス

